

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 観光課
 担当名: 観光・アニメ担当
 内線: 3952 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B47	魅力ある埼玉の観光づくり連携促進事業		一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	なし		宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
					分野施策	040835	観光の振興	
1 事業概要			5 事業説明					
東京2020オリンピック・パラリンピックの開催、さらには県と関係の深い民間事業者等や新たなコンテンツとの連携により、県内外からの誘客を促す。 (1) 民間事業者や他県との連携 事務費の節減による執行残の減額 △809千円 国庫支出金の対象となることに伴う財源更正 (2) eスポーツイベントとの連携による観光振興 事務費の節減による執行残の減額 △296千円			(1) 事業内容 ア 民間事業者や他県との連携 14,991千円 イ eスポーツイベントとの連携による観光振興 4,704千円 (2) 事業計画 ア 民間事業者と連携した広域観光の促進 (ア) 本県ならではのアニメ関連の観光スポットやコンテンツ等を生かし、広域観光につながる企画の実施 (イ) 鉄道事業者との連携による沿線の活性化や高速道路会社と連携したPR・イベントの実施 イ eスポーツイベントとの連携による観光振興 (ア) SNSや県の広報ツールを通じたPRによるにぎわいづくりの支援 (イ) eスポーツで使用する大型ビジョンを活用した観光動画の放映など大会会場での埼玉プロモーション (ウ) 県が県内企業との“つなぎ役”となって、コラボグッズの企画販売による県産品の売り込み (3) 事業効果 鉄道事業者などの民間事業者と連携し、本県ならではの観光資源を生かした広域観光を促進することで観光客の増加につながる。さらに、若者らの集客が期待できるeスポーツイベントと連携することにより、県内への誘客と県産品の販売増につながる。 (4) 補正予算の概要 ・事務費の節減により生じた執行残の減額 ・国庫支出金の対象となることに伴う財源更正					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) (国10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,105	国庫支出金	7,500				△8,605	19,695
現計額	20,800						20,800	